

河南町 内水ハザードマップ

Kanan Town Inland Water Hazard Map



★その他のハザードマップはホームページで公開中!

↓ 下記QRコードからご覧いただけます ↓



河南町のカナちゃん

04. 雨の降り方と気象情報

Kanan Town Inland Water Hazard Map

避難情報と警戒レベル

水害・土砂災害について河南町が発令する避難情報と、国や大阪府が発表する防災気象情報を5段階に整理しました。地域の皆さんで声をかけあい、安全・確実に避難しましょう。

市区町村が出す警戒レベル3または警戒レベル4(避難情報)で必ず避難しましょう。気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的な早めの避難をしましょう。

避難情報など(警戒レベル)		河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)	
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報など
5	災害発生または切迫	命の危険 命に安全確保!	緊急安全確保
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの 避難行動を確認	大雨・洪水注意報(気象庁)
1	今後気象情報悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意報(気象庁)

雨の強さと降り方の目安

1時間降雨量	10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm以上
雨の強さ	やや強い	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人への影響	ザーザーと降る。地面からの音を遠くまで元気がぬれる。	どしゃ降り。地面一面に水たまりができる。	バケツをひっくりかえしたように降り、傘をさしてもぬれる。	滝のようにゴーゴーと降り、傘は全く役に立たなくなる。	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。
屋外の様子	地面一面に水たまりができる。	道路が川のようになる。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり視界が悪くなる。		
車にのっていると	ワイパーを速くしても見づらい。	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが利かなくなる(ハイドロプランニング現象)。		車の運転は危険。	

01. 内水ハザードマップについて

Kanan Town Inland Water Hazard Map

内水ハザードマップとは

このマップは、下水道や道路側溝の排水能力を超える集中豪雨などの大雨により想定される浸水の深さを示しており、町民の皆さんに日頃からの備えや対策をとっていただくために作成したものです。このマップを活用し、ご自宅などで浸水するおそれがないか、避難所などとあわせて確認し、日頃から大雨による災害に備えましょう。

内水ハザードマップの活用方法

- 浸水リスク、避難行動の確認 浸水が想定されているか、避難行動が必要か確認しましょう。
- 避難経路の確認 避難が必要な場合には、避難所までの安全な避難経路を検討しましょう。
- 非常時の備え 日頃からできる対策や避難時の心得、非常持出品・備蓄品を確認しましょう。

洪水・土砂災害・ため池ハザードマップもあわせて確認しましょう。



内水氾濫と外水氾濫(洪水)の違い

徐々に河川や水路の水位が上がり始めます。小規模な水路ではあふれる場合があります。

大雨の発生

- 梅雨前線・秋雨前線などによる大雨
- 台風による大雨
- 積乱雲による大雨

内水氾濫とは、雨の量が下水道などの排水能力を超えたり、河川などの排水先の水位が高くなったときに雨水を排水できなくなり、浸水することです。道路冠水や、床上・床下浸水などの被害が発生します。

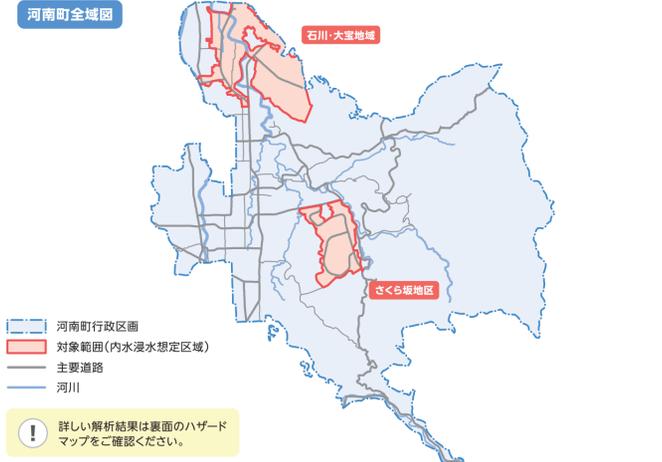
外水氾濫(洪水)とは、河川から水があふれて起きる災害です。大雨によって河川の水位が上がり、やがて堤防を越えてあふれたり、堤防が決壊して家を押し流すなど、大きな被害をもたらします。

02. 河南町で想定される水害

Kanan Town Inland Water Hazard Map

対象範囲について

河南町の公共下水道事業計画(雨水)区域は、石川・大宝地域とさくら坂地区で構成されています。内水ハザードマップの対象範囲は、下記の赤線で囲まれた公共下水道事業計画(雨水)区域です。このため、計画区域外の地区は対象範囲外です。



土砂災害の種類

一般的には、土砂災害という「土石流」や「がけ崩れ」、「地すべり」を言います。また、災害の発生には雨の降り方が深く関わっていますが、発生状況や被害は違うものです。水がしみ出す・地鳴りがする・地割れがあるなどの前兆現象にはくれぐれも注意しましょう。

「がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)」 土のうが崩れ落ちる。土のうの土砂が斜面を滑り落ちる。土のうの土砂が斜面を滑り落ちる。土のうの土砂が斜面を滑り落ちる。

土石流 山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水といっしょになって津波のように襲ってくるものを「土石流」といいます。

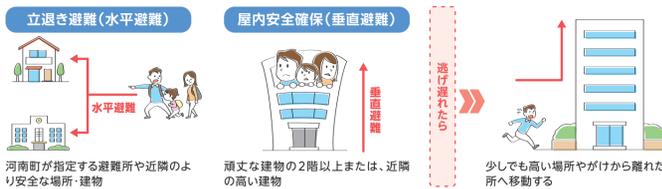
地すべり 地面は地質の異なる層が積み重なっています。地下水などがすべりやすい層にしみ込み、そこから上の地層がすべり落ちるのが「地すべり」です。

03. 適切な避難行動

Kanan Town Inland Water Hazard Map

避難行動の種類

避難行動には、自宅外の安全な場所に移動する「立退き避難(水平避難)」と、自宅の2階など屋内より安全な場所に移動する「屋内安全確保(垂直避難)」があります。避難するタイミングに応じて、最も適切な行動をとりましょう。



内水氾濫発生時の行動の目安

ハザードマップで自宅や職場を確認し、下の図から大雨時にとるべき行動の目安を確認しておきましょう。また、ここで示す内容は1つの目安です。身の危険を感じたら、自分の判断で命を守る行動をとりましょう。 ※避難情報が発表された場合は、原則、避難情報に従って行動しましょう。

余裕をもって安全な避難経路を確認!

立退き避難(水平避難) 避難所や近隣のより安全な場所などへ移動する。

屋内安全確保(垂直避難) 建物内の2階以上へ移動する。

屋内安全確保(垂直避難) 建物内のより高い場所へ移動する。

避難時の心得

- 1 浸水が始まる前に避難しよう!
- 2 危険箇所には近づかない!
- 3 足元に注意!
- 4 高齢者・障がい者などの避難の手助けを!
- 5 車での避難はひかえよう!
- 6 非常持出品は最小限!

04. 雨の降り方と気象情報

Kanan Town Inland Water Hazard Map

避難情報と警戒レベル

水害・土砂災害について河南町が発令する避難情報と、国や大阪府が発表する防災気象情報を5段階に整理しました。地域の皆さんで声をかけあい、安全・確実に避難しましょう。

市区町村が出す警戒レベル3または警戒レベル4(避難情報)で必ず避難しましょう。気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的な早めの避難をしましょう。

避難情報など(警戒レベル)		河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)	
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報など
5	災害発生または切迫	命の危険 命に安全確保!	緊急安全確保
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの 避難行動を確認	大雨・洪水注意報(気象庁)
1	今後気象情報悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意報(気象庁)

雨の強さと降り方の目安

1時間降雨量	10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm以上
雨の強さ	やや強い	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人への影響	ザーザーと降る。地面からの音を遠くまで元気がぬれる。	どしゃ降り。地面一面に水たまりができる。	バケツをひっくりかえしたように降り、傘をさしてもぬれる。	滝のようにゴーゴーと降り、傘は全く役に立たなくなる。	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。
屋外の様子	地面一面に水たまりができる。	道路が川のようになる。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり視界が悪くなる。		
車にのっていると	ワイパーを速くしても見づらい。	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが利かなくなる(ハイドロプランニング現象)。		車の運転は危険。	

05. 災害情報の入手先・連絡先

Kanan Town Inland Water Hazard Map

防災情報の収集ツール

災害発生の危険が高まったときや災害発生時には、さまざまな方法で情報が発信されます。大切な情報を自ら取得できるよう、普段から確認しておきましょう。

配信される情報

- かなん安全安心メール
- 河川町LINE公式アカウント
- 防災情報メール(おおさか防災ネット)
- 緊急速報(エリア)メール
- 防災行政無線
- 広報車

町民の皆さん

- 河南町ホームページ
- 防災情報提供センター(国土交通省)
- おおさか防災ネット
- 気象庁ホームページ
- テレビのデータ放送

関係機関の連絡先

行政機関	連絡先	電話番号
河南町役場	消防	0721-93-2500
	警察	119
	ガス(契約会社)	110
ライフ	関西電力送配電(株)	0800-777-3081
NTT(電話の故障)	113 または 0120-444-113	
上水道:大阪広域水道企業団	06-6944-6862	
下水道:まち創造部都市環境課	0721-93-2500	

災害用伝言ダイヤル 171(視覚障がいにも対応)

災害用伝言ダイヤル171は、災害時にNTTより提供される「声の伝言板」です。使用方法を知っておきましょう。 ※サービス開始は、テレビ・ラジオなどで通知されます。 ※災害時、緊急でない電話はなるべく控えましょう。

070にダイヤル

録音する場合は1をプッシュ

再生する場合は2をプッシュ

被災した家の電話番号をプッシュ

録音する(30秒以内)

再生する

ガイダンス(説明)が流れます。被災者は自宅の電話番号を、被災者以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からプッシュする。

体験利用ができる期間

- 毎月1日と15日 0:00~24:00
- 正月三日 1日 0:00~3日 24:00
- 防災週間 (8月30日9:00~9月5日17:00)
- 防災とボランティア週間 (1月15日9:00~1月21日17:00)

06. 日頃からの備え

Kanan Town Inland Water Hazard Map

家庭でできる浸水対策

土のう 土のうを敷く。

床上浸水の備え 床上浸水のおそれがある場合には、大切な家財持出品は2階や高い安全な場所へ移動させましょう。

側溝や雨水すの清掃 側溝や雨水すの詰まりを、道路冠水や浸水の原因になります。日頃から落ち葉やごみが詰まらないように清掃しましょう。

地域での防災

地域で助けあひましよう

防災訓練に参加しましょう

非常持出品・備蓄品

必要な物資を平時から準備し、非常時にすぐ持ち出せるようまとめておきましょう。また、食品の消費期限や電化製品の故障がないかを定期的にチェックすることも忘れずに行いましょう。

- 飲料水
- 非常食(アルファ米、レトルト食品など)
- 現金(小銭を用意)
- 避難用グッズ
- 非常食(アルファ米、レトルト食品など)
- 現金(小銭を用意)
- 避難用グッズ

備蓄品

備蓄品の準備は、防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ普段の生活の中で利用されているものを備えましょう。

備蓄の目安=家族の人数×最低3日分

飲料水(1人あたり1日3L×3)

非常食(アルファ米、レトルト食品など)

現金(小銭を用意)

避難用グッズ

非常食(アルファ米、レトルト食品など)

現金(小銭を用意)

避難用グッズ

07. わが家の避難行動

Kanan Town Inland Water Hazard Map

わが家の避難行動を確認しよう

家族でハザードマップを使って、避難所・避難経路などを確認し、「わが家の避難行動」について話しあい、必要項目を記入しましょう。

自宅の水害リスク

浸水想定区域

浸水深

避難方法

もしものときの避難先(集合場所)

避難所

名称:

自宅からの時間:

避難行動判定フロー

河南町内水ハザードマップ裏面自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう

自宅がある場所に色が塗られていますか?

いいえ

自宅が災害想定のあるエリアであっても、自宅が安全な場所であれば、自宅に留まり、身の安全を確保してください。

はい

災害の危険があるので、原則として安全な場所へ避難が必要です

例外

自分またはいっしょに避難する方は避難に時間がかかりますか?

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

いいえ

高齢者等避難(警戒レベル3)発令

避難指示(警戒レベル4)発令

安全な親戚や知人宅に避難しましょう

河南町が指定する避難所に避難しましょう

安全な親戚や知人宅に避難しましょう

河南町が指定する避難所に避難しましょう

大 立退き避難

大 立退き避難